

2025年2月19日

<サステナビリティ情報>

報道関係者各位

JAFIC が公表した「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量の算定方法基本ガイドラインに関する業種別解説（ファッション産業）② 温室効果ガス削減の考え方と概算方法」の策定に三陽商会が参画

株式会社三陽商会（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大江伸治）は、当社が加盟する一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会（以下、JAFIC）が公表した「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量の算定方法基本ガイドラインに関する業種別解説（ファッション産業）② 温室効果ガス削減の考え方と概算方法」（以下、本解説）の策定に参画いたしました。

本解説は、環境省の「令和6年度バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業」の支援を受け、JAFIC がジャパンサステナブルファッションアライアンス（以下、JSFA）、協同組合関西ファッション連合（KanFA）と連携して策定したものです。当社は JAFIC の加盟企業として、他の加盟各社と共に本解説の策定に携わりました。令和5年度に JAFIC と JSFA が連携し、環境省の支援を受けて作成した「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量の算定方法基本ガイドラインに関する業種別解説（ファッション産業）」の内容から一歩進んで、削減に向けた考え方と削減量および削減率の概算方法をまとめています。各社ができるだけ負担なく削減に着手できるよう考慮して作成しました。

令和5年度発行の解説および本解説の活用により、温室効果ガス排出量の算定あるいは削減に未着手の企業の取り組みが進むことが見込まれます。そして、脱炭素型素材の開発などバリューチェーン全体での脱炭素化が促進され、ファッション産業全体にその効果が広がることが期待されます。

●ダウンロードサイト・URL

本解説は JAFIC のウェブサイトにて公開されており、ダウンロードフォームに必要事項を記載いただくことで、ダウンロードが可能です。

<https://form.run/@jafic--UoRMcDscq6qNlafub8r8>

三陽商会は今後も、持続可能な社会の実現に向けて、環境負荷低減の取り組みを積極的に推進してまいります。

なお、当社の環境活動について詳しくは当社ウェブサイトをご覧ください。

●三陽商会のサステナビリティ：<https://www.sanyo-shokai.co.jp/company/sustainability/>

- 一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会（JAFIC）：<https://www.jafic.org/>

JAFIC はアパレル・ファッション産業における「商品力強化」「新技術導入」「生産性向上」を目指し 1979 年に誕生しました。委員会活動を通じて業界の様々な課題の解決に向けた施策を検討し、得られた成果や情報を発信して会員企業のサポートを行っています。

（正会員数 = 138 社、賛助会員数 = 130 社）



■株式会社三陽商会 概要

『ファッションを通じ、美しく豊かな生活文化を創造し、社会の発展に貢献します。』という経営理念のもと、「いつの時代でも変わらぬ価値のあるものづくり」を目指して事業を推進している総合アパレルメーカーです。

本社所在地：東京都新宿区四谷本塩町 6-14

設立年月日：1943 年 5 月 11 日

代表者：代表取締役社長 大江 伸治

事業内容：紳士服・婦人服及び装飾品の製造販売

全国の百貨店、専門店、直営店での製品の販売

公式 WEB サイト：<https://www.sanyo-shokai.co.jp/>



以上

<この件に関する消費者からのお問い合わせ先>

株式会社三陽商会 カスタマーサポート：0120-340-460 受付時間：11：00-17：00（平日のみ）

株式会社三陽商会 〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町 6-14 <https://www.sanyo-shokai.co.jp>